

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		農業委員会運営事務		担当課	農業委員会事務局	担当係	農地係	管理番号	69111	
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち	事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
	中項目	1	農業のブランドを高め伝えるまちづくり	根拠法令 個別計画等	農業委員会等に関する法律 農地法、農業経営基盤強化促進法 地方自治法					
	小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援							
	主要プロジェクト (未使用)									
事業概要		農業委員会総会の運営を円滑に行い、農地利用関係の調整、農業経営の合理化を推進するものである。先進地視察や各種研修会等とおし、委員の資質の向上を図るものである。また農委だよりの発行やホームページを活用し農業委員会についての情報の公開を行うものである。								
目的 ※何のために		農地法等に関する相談・指導及び許可申請等に対し助言等を行い、農業委員等の資質の向上と農家の地位の向上を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		農業委員、農地利用最適化推進委員、農業者								
手段 ※どのように		総会の運営、先進地視察・各種研修会への委員の参加。農委だよりの発行。ホームページを利用し情報公開を実施する。								
成果 ※何を求めるか		農地の権利調整や農業経営の合理化などを推進し、農地の保全や流動化を促し、農業の推進を図る。								
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☒ その他 (農業委員・農地利用最適化推進委員)								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額 (円)
		一般会計	6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費	農業委員会運営事務費	23,526,764
本事業の 主な業務		・総会運営							・	
		・農地利用最適化活動							・	
		・農業委員・農地利用最適化推進委員の研修							・	
		・農委だよりの発行							・	
		・農地基本台帳の整備							・	
		・ホームページを利用した情報公開							・	

2. 事業費 (投入コスト)

※令和7年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・農業委員会総会の運営 (農地法等の許認可業務等) ・農地利用最適化活動 ・担い手の育成・確保	・農業委員会総会の運営 (農地法等の許認可業務等) ・農地利用最適化活動 ・担い手の育成・確保	・農業委員会総会の運営 (農地法等の許認可業務等) ・農地利用最適化活動 ・担い手の育成・確保	・農業委員会総会の運営 (農地法等の許認可業務等) ・農地利用最適化活動 ・担い手の育成・確保	・農業委員会総会の運営 (農地法等の許認可業務等) ・農地利用最適化活動 ・担い手の育成・確保	
事業費	予算 (現額)	22,667,000	33,244,000	32,339,000	26,205,000	26,737,000	
	決算額	22,086,572	29,527,064	31,143,143	23,526,764	0	
	財源内訳	国支出金	0	641,000	382,000	111,000	0
		県支出金	9,131,000	9,175,000	8,849,000	8,815,000	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	49,290	43,530	58,640	55,880	51,000
	一般財源	12,906,282	19,667,534	21,853,503	14,974,884	17,871,000	
人件費	従事職員数 (人)	4.98	4.98	5.28	4.56	4.41	
	人件費相当試算※	39,190,394	39,890,622	43,413,433	38,655,549	38,845,436	
	総事業費試算	61,276,966	69,417,686	74,556,576	62,182,313	65,582,436	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	農業委員会開催回数		目標値	回						
			実績値		12.00	12.00	12.00	12.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			開催回数に目標はないため、目標は設定しない / 開催回数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	農業委員及び農地利用最適化推進委員数		目標値	人						
			実績値		40.00	40.00	40.00	40.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			定数のため目標の設定はしない / 深谷市の定数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	総会審議及び報告件数		目標値	件	1,200.00	1,200.00	1,200.00	1,200.00		
			実績値		1,225.00	1,545.00	1,463.00	2,788.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			申請の件数（過去の実績値） / 審議及び報告件数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	農地転用許可面積		目標値	㎡	19.00	19.00	19.00	19.00		
			実績値		16.90	12.98	12.86	13.84		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			農地法第4条及び第5条による農地転用許可面積（過去5年間の平均値） / 許可面積						
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	農業委員会総会の開催回数は、予定どおり12回開催した。農業委員及び農地利用最適化推進委員数は、農業委員の定数24人、農地利用最適化推進委員の定数16人の体制で業務を行った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	総会審議及び報告件数については目標値を上回るとともに、全ての件数を滞りなく適正に処理することができた。農地の有効利用に資するため、農地転用許可面積については、目標値以下に抑えることができた。
			評価者 農地係長 関根 克己

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	許可申請等を農地台帳システムで一括管理することで、農業委員会総会議案書の作成や農地台帳への整理等を適切に行うことができています。 これにより、総会の運営や窓口での相談などの業務を円滑に行うことができ、業務の効率化に寄与している状況にある。 なお、民間委託や他事業との統合・連携については、法令等により許認可権限の委託等が制限されているため、可能ではない。
			評価者 事務局次長 穂山 光昌